

全町民へ生活応援券

一般会計補正予算の主な内容

食料品等物価高騰対策事業

1億2946万円

物価高の影響緩和と消費喚起を目的に全町民に1人1万円分の生活応援券を給付します。

調理場設備整備事業

370万円

老朽化した換気扇などの改修を行います。

有害鳥獣対策事業費

52万円

有害鳥獣を誘引する不要果樹伐採費用と緊急銃猟に係る装備品の整備、保険加入の費用です。

学校管理費（車借上料）

70万円

クマ出没時、保護者が送迎できない場合のタクシー送迎です。

ふるさと森林公園管理事業

150万円

源泉設備等の更新を行います。

子育て支援及び若者定住促進住宅整備事業

3000万円

物価高や安定的な熱源供給への対応です。

※9ページ参照

など、3億368万円を補正し、一般会計総額は111億8798万円となりました。

◎財源は、国・県支出金、繰越金、諸収入、町債などで対応。

※万円未満は端数調整

【お詫びと訂正】

議会だより168号、3ページの一般会計予算総額に誤りがありました。

お詫びして訂正いたします。

(誤) 108億8843円⇒(正) 108億8430万円

国の交付金を活用した生活応援券の給付や深刻化するクマ対策の強化などのほか、調理場の設備やふるさと森林公園の源泉のメンテナンス、町営住宅の熱源施設の整備などが行なわれます。

補正予算の 主な質疑

生活応援券の給付

竹田委員 1人あたり

1万円の給付だが他の

自治体はどうか。

商工観光課長 川西町

は7千円で、その他は

検討中のような。

竹田委員 使用期限は

あるのか。

商工観光課長 これま

での地域応援券同様に

期限を区切って実施す

る。

竹田委員 物価高騰対

策のようだが対象とな

るものは何か。

商工観光課長 食料品

に限らず生活に関わる

ものと考えている。

山田委員 「おこめ券」

ではなく生活応援券と

した理由は何か。

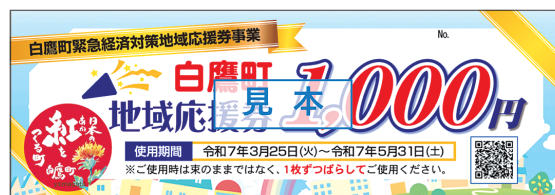
総務課長 本町には米

の生産者が一定数いる

また、町内経済効果の

面から生活応援券とし

た。



生活応援券に期待（写真は前回のもの）

調理場の換気扇改修

横山委員 調理場の改

修に至った経緯は。

教育次長 県の検査で

指摘を受けた換気扇な

どを改修する。

横山委員 指摘箇所は

多かったのか。

教育次長 指摘された

のは20カ所程度あり、

大規模なものは来年度

の予算で対応したい。